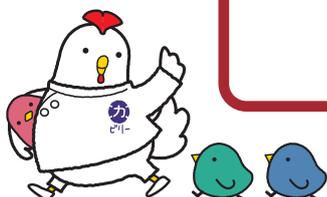


2022年度

出前授業



講師派遣料 無料



寄り添うところ、支える技術。

大阪河崎リハビリテーション大学

● 理学療法学専攻 ● 作業療法学専攻 ● 言語聴覚学専攻



出前授業について

大阪河崎リハビリテーション大学では、高等学校・地域住民の求めに応じて、大学教員が出向して講義などを行う「出前授業」を実施しております。

出前授業は、大学の教育や本学が培ってきた研究成果に、気軽に触れることで、学び・研究する事への喜びを知っていただくために行っている事業です。学校での体験学習や生涯学習の一環としてお役立ていただけるよう、幅広いテーマをご用意しております。

講師派遣料は頂いておりませんので、どうぞお気軽にご利用ください。

申し込み方法等

- 1、裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上 F A Xもしくは E-mailにてご連絡ください。高校関係の方はアドミッション・オフィス、地域住民の方は庶務係が受付窓口になります。
(受付後、本学担当者より内容確認のご連絡をさせていただきます。)
- 2、ご希望の授業及び日程で調整させていただきますが、ご希望に添えない場合もございます。その場合は、ご相談させていただきます代替案及び代替日程のご提案をさせていただきます。
- 3、本冊子に掲載している授業のほかにも、「このような授業を行って欲しい」等のご要望がございましたら、お気軽にご相談ください。
- 4、当日の授業実施にあたり、「大阪河崎リハビリテーション大学 企画」である旨の明示をお願い致します。

大阪河崎リハビリテーション大学について

本学はリハビリテーションに「こだわり」を持ち、リハビリテーションに「真摯」に取り組み、リハビリテーションに「特化」した大学です。

- ・河崎の「こだわり」…

“ひと”を治す力を身に付け、期待されている以上の結果を出す。
そんな医療人を育成します。

- ・河崎の「真摯」な取り組み…

患者様一人ひとりに寄り添い、病症・障がいを診るのではなく
“ひと”を診る。病気や障がいのある方を支えきる。

そんな医療人を育成します。

- ・河崎の「特化」…

理学療法学・作業療法学・言語聴覚学の3専攻を置き、他専攻との交流の中でチーム医療を実践する上で欠かせない“他職種と連携する力”を身に付ける。

そんな医療人を育成します。

昨今では医療の進展・複雑化に伴い一人ひとりの患者様の生活にあわせた医療の提供が必要になってきました。

そのためには多職種間で連携を図り、多方面の専門的な立場からケアを行う「チーム医療」が必要とされています。

本学では他専攻との交流を通じて「チーム医療」を実践する上で必要な“他職種への理解”を深め、卒業後にチーム医療が自然とこなせる環境を整えています。

〒597-0104 大阪府貝塚市水間 158 番地 TEL：072-446-6700

E-mail：nyushi@kawasakigakuen.ac.jp FAX：072-446-6767

HP：https://www.kawasakigakuen.ac.jp/



寄り添うところ、支える技術。



大阪河崎リハビリテーション大学

● 理学療法学専攻 ● 作業療法学専攻 ● 言語聴覚学専攻

出前授業一覧

分野	No.	テーマ	担当講師		掲載ページ
生 物	1	運動に酸素がなぜ必要か？	理学療法学専攻	教授 酒井 桂太	05
	2	12歳からの頭は自己責任だ？	理学療法学専攻	教授 坪田 裕司	05
	3	感覚の不思議	理学療法学専攻	教授 坪田 裕司	05
	4	見えてるつもりの盲点	理学療法学専攻	教授 坪田 裕司	05
	5	ミトコンドリア ～どこから来て、どんな働きをする？～	理学療法学専攻	教授 中村 美砂	05
	6	見る記憶、聞く記憶について	言語聴覚学専攻	教授 塚本 能三	06
	7	耳の仕組みと聴こえ	言語聴覚学専攻	准教授 馬屋原 邦博	06
	8	難聴者の聴こえ方	言語聴覚学専攻	准教授 馬屋原 邦博	06
	9	目で見ることば ～聞こえない人・聞こえにくい人とのコミュニケーション～	言語聴覚学専攻	准教授 馬屋原 邦博	06
	10	人類の身体と二足歩行	理学療法学専攻	講師 岡 健司	06
	11	歩行の比較生物学	理学療法学専攻	講師 岡 健司	07
	12	意外と知らない糖のはなし	理学療法学専攻	講師 大箆 友博	07
	13	あなたは右脳派？左脳派？～左右の脳の働きを考える～	作業療法学専攻	講師 水野 貴子	07
	14	「手」を使うことがもたらす脳への影響	作業療法学専攻	助教 白岩 圭悟	07
	15	実行（遂行）機能と日常生活	言語聴覚学専攻	講師 上田 有紀人	07
	16	食品の健康に対する効果と生物学	言語聴覚学専攻	講師 河野 良平	08
ス ポ ー ツ	17	障がい者スポーツ「ボッチャ」を体験しよう	作業療法学専攻	教授 中裕 俊介	08
	18	フライングディスクを楽しもう	作業療法学専攻	教授 中裕 俊介	08
	19	肩の専門家が教える！「肩の仕組みと使い方」	理学療法学専攻	准教授 村西 壽祥	08
	20	クリケットにおけるメディカルサポートの実際	理学療法学専攻	講師 今岡 真和	08
	21	知って得する！「理学療法」～「痛み」の治し方	理学療法学専攻	講師 肥田 光正	09
	22	目的に合った筋力トレーニング	理学療法学専攻	助教 久保 峰鳴	09
	23	「ひざ」の健康を保つために	理学療法学専攻	助教 久保 峰鳴	09
保 健	24	赤ワインポリフェノール（レスバトロール）の健康寿命の延長効果	理学療法学専攻	教授 後藤 隆洋	09
	25	今からロコモティブシンドロームを予防する	理学療法学専攻	教授 中村 美砂	09
	26	災害時の健康を守る運動について	理学療法学専攻	教授 峰久 京子	10
	27	医療安全「人は誰でも間違える」	作業療法学専攻	教授 岸村 厚志	10
	28	デスクワークからの目の疲れ、肩こり、首のつっぱりを解消しよう！	理学療法学専攻	准教授 小峯 武陸	10
	29	日常生活の身体運動を科学する	理学療法学専攻	准教授 久利 彩子	10
	30	障がい児に対する理学療法士の関わり	理学療法学専攻	講師 畑中 良太	10
	31	痛いと感じるだけが痛みじゃない？	理学療法学専攻	助教 今井 亮太	11
生 活	32	地域の伝統食材について	言語聴覚学専攻	教授 宇都宮 洋才	11
	33	左右の手の器用さをくらべてみよう！	作業療法学専攻	准教授 石川 健二	11
	34	身近な「うつ病」を日常生活から予防する	作業療法学専攻	講師 井上 貴雄	11
	35	記憶力ってのはかれるの？	言語聴覚学専攻	講師 芦塚 あおい	11

分野	No.	テーマ	担当講師		掲載ページ
生 活	36	季節の園芸クラフト講座	作業療法学専攻	助教 田崎 史江	12
	37	園芸ボランティア養成講座	作業療法学専攻	助教 田崎 史江	12
	38	季節の花を活かしたリハビリ体験	作業療法学専攻	助教 田崎 史江	12
	39	飲むこと、食べることはどう違うのか？～嚥下のメカニズムについて～	言語聴覚学専攻	助教 和田 英嗣	12
	40	コミュニケーションにちょっと役立つ講座	言語聴覚学専攻	助教 和田 英嗣	12
物 理	41	車いすはみんなの大事な移動手段！	理学療法学専攻	教授 古井 透	13
	42	脳波からみる脳のはたらき	作業療法学専攻	准教授 石川 健二	13
	43	声のしくみ	言語聴覚学専攻	講師 芦塚 あおい	13
福 祉 社	44	住宅改造の支援による作業療法士の支援について	作業療法学専攻	教授 上島 健	13
	45	病気やケガで片手が使えなくなったら？～OTが行う支援～	作業療法学専攻	教授 上島 健	13
	46	室内で出来るレクリエーション	作業療法学専攻	教授 中裕 俊介	14
	47	一人のできるレクリエーション	作業療法学専攻	教授 中裕 俊介	14
	48	福祉用具を用いた腰痛を予防する移乗介助を学ぶ	作業療法学専攻	教授 岸村 厚志	14
心 理	49	役に立つ心理学！問題解決のための行動分析学	作業療法学専攻	教授 岸村 厚志	14
	50	ストレスとうまくつきあおう	作業療法学専攻	教授 堺 景子	14
	51	目撃証言の信頼性	言語聴覚学専攻	講師 松尾 加代	15
	52	ひとにとって「幸せ」とは何だろう？	作業療法学専攻	助教 白岩 圭悟	15
社 会	53	子どもの権利条約	言語聴覚学専攻	准教授 野村 和樹	15
国 語	54	不器用な子どもたち～読み書きが苦手な子ども～	言語聴覚学専攻	准教授 高橋 泰子	15
家 庭	55	おもしろい“道具”を体験してみよう！！	作業療法学専攻	講師 嶋野 広一	15
職 業 紹 介	56	作業療法のお仕事～手芸ができなくても大丈夫～	作業療法学専攻	教授 上島 健	16
	57	リハビリテーションってなんだろう	作業療法学専攻	准教授 武井 麻喜	16
	58	“作業”を分析してみよう！	作業療法学専攻	准教授 武井 麻喜	16
	59	“作業療法”って何だろう	作業療法学専攻	講師 嶋野 広一	16
	60	OTって何屋さん？	作業療法学専攻	助教 田崎 史江	16
	61	「こころの病」のリハビリテーション	作業療法学専攻	助教 大類 淳矢	17
	62	医療従事者が人を笑顔にできる訳	理学療法学専攻	講師 今岡 真和	17
	63	理学療法士としての働き方	理学療法学専攻	講師 今岡 真和	17
	64	心身両面にアプローチする作業療法士の専門性	作業療法学専攻	助教 白岩 圭悟	17
	65	言語聴覚士（ST）としゃべくりしませんか？ ～進路について一緒に考えよう～	言語聴覚学専攻	助教 和田 英嗣	17
ガ イ ダ ン ス	66	理学療法士について	理学療法学専攻	担当教員	18
	67	作業療法士について	作業療法学専攻	担当教員	18
	68	言語聴覚士について	言語聴覚学専攻	担当教員	18
	69	リハビリテーション職全体について	—	担当教員	18
入 試 対 策	70	小論文・作文対策について	—	入試担当教員	18
	71	面接対策について	—	入試担当教員	18

出前授業概要

01 運動に酸素がなぜ必要か？

担当講師	理学療法学専攻 教授 酒井 桂太	講義形式	講義
授業概要	体力には筋力、瞬発力、持久力などから構成されます。 この出前講座では、運動するためになぜ酸素が必要か、酸素はどのように用いられるのかを酸素飽和度計（オキシメーター）を用いて理解を深めてみたいと思います。		

02 12歳からの頭は自己責任だ？

担当講師	理学療法学専攻 教授 坪田 裕司	講義形式	講義
授業概要	脳の発達にはどのような仕組みがあるのでしょうか。 ご飯を食べていれば成長する部分と学習が必要な部分があることを理解して、自分の頭を育てましょう。		

03 感覚の不思議

担当講師	理学療法学専攻 教授 坪田 裕司	講義形式	講義
授業概要	冷たいと温かいの不思議。 皮膚には温度計があるのか？体の仕組みを探ってみましょう。		

04 見えてるつもりの盲点

担当講師	理学療法学専攻 教授 坪田 裕司	講義形式	講義
授業概要	皆さん盲点があるのはご存じですが、実際にどのように見えているのか、見えていないのに見えている、その不思議を実感してもらいます。		

05 ミトコンドリア ～どこから来て、どんな働きをする？～

担当講師	理学療法学専攻 教授 中村 美砂	講義形式	講義
授業概要	ダイエットや長寿に関係があると言われていたミトコンドリア。 遠い昔は何者で、どのようにして私たちの体の細胞の中に住むようになったのか、そして何をしているのか。その謎を紐解いてみます。		

06

見る記憶、聞く記憶について

担当講師	言語聴覚学専攻 教授 塚本 能三	講義形式	講義
授業概要	脳の大切な働きの1つに記憶があります。見て覚えることと、聞いて覚えることは脳の働きが異なります。実際に「覚える」ことを体験しながら、記憶について考えてみましょう。		

07

耳の仕組みと聴こえ

担当講師	言語聴覚学専攻 准教授 馬屋原 邦博	講義形式	講義
授業概要	おしゃべりをしたり好きな音楽を聴いたりするときに、その言葉や音をとらえているのは耳です。私たちの耳の仕組みと働きについて考えてみましょう。		

08

難聴者の聴こえ方

担当講師	言語聴覚学専攻 准教授 馬屋原 邦博	講義形式	演習
授業概要	難聴者には、音やことばがどのように聞こえているか、聞こえがどのように変化するか体験を通して考えてみましょう。		

09

目で見ることば ～聞こえない人・聞こえにくい人とのコミュニケーション～

担当講師	言語聴覚学専攻 准教授 馬屋原 邦博	講義形式	演習
授業概要	音や声が聞こえにくい・聞こえない人はどうやってコミュニケーションをしているのでしょうか。難聴者には声やことばがどのように聞こえているのでしょうか。難聴者・ろう者にとっての目の役割を考え、難聴者・ろう者と会話するときの方法を体験してみましょう。		

10

人類の身体と二足歩行

担当講師	理学療法学専攻 講師 岡 健司	講義形式	講義
授業概要	人類は二足歩行する動物です。二足歩行が、大きな脳・器用な手・音声言語などを発達させたと考えられています。こうした人類の進化を解説します。		

11

歩行の比較生物学

担当講師	理学療法学専攻 講師 岡 健司	講義形式	講義
授業概要	ヒトは身体を立てた状態で、2本の足のみを使って歩きます。これは当然のようですが、他の動物の多くは4本足で歩きます。ヒトと他の動物とで身体構造がどのように異なるのかを比較しながら、なぜヒトが二足で歩けるのかを考えます。		

12

意外と知らない糖のはなし

担当講師	理学療法学専攻 講師 大籠 友博	講義形式	講義
授業概要	糖と聞くと皆さんはどのようなイメージを浮かべますか？ 甘い！と答える人がほとんどかもしれません。実は生物の体の中には甘いだけではない糖があちこちに潜んでいます。この講義では甘いだけじゃない糖の役割についてお話しします。		

13

あなたは右脳派？左脳派？ ～左右の脳の働きを考える～

担当講師	作業療法学専攻 講師 水野 貴子	講義形式	演習
授業概要	血液型性格診断のように、右脳左脳診断テストがあるのをご存じですか？左脳派は計算力や分析力に優れ、右脳派は直観力や想像力に優れているといわれていますが、本当でしょうか？ 実際に右脳左脳診断テストを行い、左右の脳の動きや、脳梗塞などで脳が障害されるとどのような症状が現れるかを考えてみましょう。		

14

「手」を使うことがもたらす脳への影響

担当講師	作業療法学専攻 助教 白岩 圭悟	講義形式	演習
授業概要	「手」はその細やかな動きと感覚、特に触覚機能において、人間と他の動物を大きく隔てる人間固有の道具です。この講座では、「手」を使うことと脳活動のつながりや、リハビリテーションにどう応用されるのかについてお話しします。		

15

実行(遂行)機能と日常生活

担当講師	言語聴覚学専攻 講師 上田 有紀人	講義形式	演習
授業概要	日常の何気ない行動はみなさん自身の脳で監視し、修正、実行を繰り返し、効率的な実行機能を生み出しています。この機能に関わる脳部位「前頭葉」について課題に取り組みながら学びましょう。		

16

食品の健康に対する効果と生物学

担当講師	言語聴覚学専攻 講師 河野 良平	講義形式	講義
授業概要	食品には健康維持や疾患予防に有効な成分が含まれることがあります。そのような機能性成分の効果を生物学の知識を用いて理解しましょう。		

17

障がい者スポーツ「ボッチャ」を体験しよう

担当講師	作業療法学専攻 教授 中裕 俊介	講義形式	実技
授業概要	東京パラリンピックで日本人選手が金メダルをとったことはご存じですか？ 脳性まひで生まれた杉村秀孝選手が障がい者スポーツ「ボッチャ」と出会い、身体が動かしにくくても健常者が楽しむスポーツにチャレンジして見事に世界で一番になったスポーツです。健常者でも難しいこのスポーツに是非挑戦してみてください。		

18

フライングディスクを楽しもう

担当講師	作業療法学専攻 教授 中裕 俊介	講義形式	実技
授業概要	「フリスビー」で知られるフライングディスクには、様々な競技種目があります。子どもからお年寄り、犬ちゃんまでも楽しめるフライングディスクの5種類の投げ方から遊び方までマスターします。休日に友達や家族と公園で簡単に遊べるフライングディスクの基本をぜひ身につけてください。		

19

肩の専門家が教える！「肩の仕組みと使い方」

担当講師	理学療法学専攻 准教授 村西 壽祥	講義形式	演習
授業概要	スポーツなどで「肩が痛い」、「肩があがらない」という訴えをよく聞きますが、肩の痛みや肩があがらないのは、肩関節以外にも原因があることも多く、いろいろな体の部位をうまく連動しないとイケません。複雑な肩関節の仕組みを理解し、肩関節に負担がかからないための運動を紹介します。		

20

クリケットにおけるメディカルサポートの実際

担当講師	理学療法学専攻 講師 今岡 真和	講義形式	講義
授業概要	クリケットは野球の原点とも言われ世界で2番目に競技人口の多いスポーツです。現在、世界的にも2032年のメルボルンオリンピックの正式種目を目指してクリケットの団体は非常に活動が盛んになっています。このようなスポーツにおけるメディカルサポートの一部を紹介します。		

21

知って得する! 「理学療法」～「痛み」の治し方

担当講師	理学療法学専攻 講師 肥田 光正	講義形式	実技
授業概要	「痛み」を感じない人はいません。「痛み」はほっておくと将来大きなケガや病気をする元凶です。「痛み」の治療は理学療法の大変な分野です。「痛み」の治し方、また「痛み」を起こさないためのからだづくりやこころのケアについて実際の技術を紹介します。		

22

目的に合った筋力トレーニング

担当講師	理学療法学専攻 助教 久保 峰鳴	講義形式	演習
授業概要	皆さんは、身体のどこかに衰えを感じる、または力をつけたい部位はありますか？筋肉の特性を活かした、目的に合う筋力トレーニングの方法を一緒に考えてみましょう。		

23

「ひざ」の健康を保つために

担当講師	理学療法学専攻 助教 久保 峰鳴	講義形式	演習
授業概要	「ひざ」は、下肢の中心に位置します。そのため、動作時には他の関節の影響を受けやすく、日常生活やスポーツ場で痛みやすい関節であるといえます。「ひざ」の健康を保つためには、何をすれば良いのかを解説します。		

24

赤ワインポリフェノール(レスベラトロール)の健康寿命の延長効果

担当講師	理学療法学専攻 教授 後藤 隆洋	講義形式	講義
授業概要	赤ワインなどに豊富に含まれるポリフェノールであるレスベラトロール(分子量 228)。どのように細胞に作用し、健康寿命の延長に効果があるかを私たちの実験結果に基づいて解説します。		

25

今からロコモティブシンドロームを予防する

担当講師	理学療法学専攻 教授 中村 美砂	講義形式	講義
授業概要	骨や筋肉の障害により、「立つ」「歩く」といった機能が低下している状態を言うロコモティブシンドローム(ロコモ)。生活習慣などの変化から、高齢者のみならず若者にもロコモ予備軍が急増しています。本講座では、その実態と予防策についてお話します。		

26

災害時の健康を守る運動について

担当講師	理学療法学専攻 教授 峰久 京子	講義形式	講義
授業概要	大規模災害時の避難生活等においては、エコノミークラス症候群やロコモティブ・シンドロームなどの不活発から起こる問題が起こりやすくなります。この講座では心身の健康を守るための運動について紹介します。		

27

医療安全「人は誰でも間違える」

担当講師	作業療法学専攻 教授 岸村 厚志	講義形式	講義
授業概要	「私、失敗しないので!」と言いきれるのは、ドラマの世界のことだけでしょうか? 医療は進歩し続け、そのおかげもあり人生100年時代と言われています。患者としてどのように「医療」と付き合っていくのか一緒に考えましょう!		

28

デスクワークからの目の疲れ、肩こり、首のつっぱりを解消しよう!

担当講師	理学療法学専攻 准教授 小奈 武陸	講義形式	演習
授業概要	<ol style="list-style-type: none"> 十分な明かりで仕事・勉強していますか。 仕事机や勉強机はきれいにしてますか。 鉛筆やシャーペンの持ち方は正しいですか。 長時間の座りでも、大丈夫ですか。 ストレスの少ない環境や状態で、デスクワークをして、効率を向上させよう!!		

29

日常生活の身体運動を科学する

担当講師	理学療法学専攻 准教授 久利 彩子	講義形式	演習
授業概要	本講座では、アクティブラーニングという方法を用いて、楽しく学びます。アクティブラーニングとは、授業に能動的に参加し、疑問や発見を通して理解を深める学習法です。気軽に参加してください。日常生活の身体運動を科学しましょう!		

30

障がい児に対する理学療法士の関わり

担当講師	理学療法学専攻 講師 畑中 良太	講義形式	講義
授業概要	障がいをもっている子どもに対し、理学療法士はどのようにかかわっているのかを紹介します。歩くことができない障がい児や、スキップや縄跳び、ボール遊びなどの運動が苦手な障がい児に関わり、少しでもできるようになる喜びを感じてもらいます。子どもたちの自信ややる気を引き出します。		

31 痛いと感じるだけが痛みじゃない？

担当講師	理学療法学専攻 助教 今井 亮太	講義形式	演習
授業概要	「痛み」とは何でしょう。傷や打撲などの外傷で感じることだけではありません。心理的、精神的苦痛も痛みと定義されています。「痛み」について考えてみましょう。		

32 地域の伝統食材について

担当講師	言語聴覚学専攻 教授 宇都宮 洋才	講義形式	講義
授業概要	各地域には古来よりその地域に伝わる様々な伝統食材があります。その伝統食材の地方における言い伝えや食することによる機能性について理解を深めましょう。		

33 左右の手の器用さをくらべてみよう！

担当講師	作業療法学専攻 准教授 石川 健二	講義形式	演習
授業概要	物品を操作する場合、手を伸ばして物体へ到達するまでに、予測的な手の運動プログラムが形成されています。上肢機能検査を体験しながら、左右の手の巧緻性や敏捷性等をくらべてみよう。		

34 身近な「うつ病」を日常生活から予防する

担当講師	作業療法学専攻 講師 井上 貴雄	講義形式	講義
授業概要	うつ病は生涯で7人に一人になると推定され、皆さんの身近にある病気の一つです。最新の研究やリハビリテーション手法を元に日常生活から簡単にできるうつ病予防について紹介し体験してもらいます。		

35 記憶力っては何で決まるの？

担当講師	言語聴覚学専攻 講師 芦塚 あおい	講義形式	演習
授業概要	「買い物を頼まれたんだけど…あと一つなんだっけ」、など日常生活でちょっとした“物忘れ”を経験したことはありませんか。物忘れが多くなると日常生活で大変困ってしまいます。皆さんの記憶について少し解説し、実際に記憶をどのようにしてはかるか経験してみましょう		

36

季節の園芸クラフト講座

担当講師	作業療法学専攻 助教 田崎 史江	講義形式	演習
授業概要	季節の植物を使って、創作活動を行います。 季節と日本の暦、行事や習慣を、植物を通して感じ、楽しむ方法をお伝えします。		

37

園芸ボランティア養成講座

担当講師	作業療法学専攻 助教 田崎 史江	講義形式	演習
授業概要	地域や高齢者施設で、園芸活動を取り入れたいと考えている人たちのために、またはそれをお手伝いしたいと考えている人たちのための講座です。 1. 園芸療法・園芸福祉の考え方 2. 園芸植物の栽培 3. 園芸作業中の介助方法 4. ガーデン・花壇デザイン 5. 施設での園芸実習 (5回シリーズで行います。)		

38

季節の花を活かしたリハビリ体験

担当講師	作業療法学専攻 助教 田崎 史江	講義形式	演習
授業概要	障がいのある方や機能回復、症状改善を図る園芸療法を体験しよう。 屋外実習の紹介と、草花を使った屋内でのリハビリテーションを体験しよう。		

39

飲むこと、食べることはどう違うのか?～嚥下のメカニズムについて～

担当講師	言語聴覚学専攻 助教 和田 英嗣	講義形式	演習
授業概要	「何歳になっても美味しい物を食べていたい」と思いませんか? 普段当たり前のように取っている食事ですが、実はからだ全体が総動員して成り立っています。そして、飲み込みの機能を維持するためにはいくつかのポイントがあります。それらについて一緒に考えてみましょう。		

40

コミュニケーションにちょっと役立つ講座

担当講師	言語聴覚学専攻 助教 和田 英嗣	講義形式	演習
授業概要	コミュニケーションとは一体何か。よく耳にする言葉かもしれませんが、その実体は何でしょうか。 また、コミュニケーションが上手い/できない時ってありませんか? 今後のコミュニケーションを上達させるためにも、ちょっと勉強してみませんか?		

41

車いすはみんなの大事な移動手段！

担当講師	理学療法学専攻 教授 古井 透	講義形式	実技
授業概要	車いすは見たことはあるけど、触ったことはない。そんなあなたも車いすのプロフェッショナルを目指してみませんか？まず、車いすの「車」の部分と「いす」の部分についてご説明します。そのあと、目で見て、体験して、間違った使い方では身体を痛めないための知恵を持って帰ってください。		

42

脳波からみる脳のはたらき

担当講師	作業療法学専攻 准教授 石川 健二	講義形式	講義
授業概要	人が行動を起こそうとするとき、脳からの電気的な誘発によって判断がなされているといわれています。注意集中や記憶をするときの脳波特性を紹介すると共に、検出された波形を見ることでわかる脳のはたらきのしくみを考えます。		

43

声のしくみ

担当講師	言語聴覚学専攻 講師 芦塚 あおい	講義形式	演習
授業概要	みなさんは、多くの場面で「声」を利用して人とコミュニケーションをしているのではないのでしょうか。声は一人ひとり違いますが、どのようにして声を出しているのか少し見てみましょう。		

44

住宅改造の支援による作業療法士の支援について

担当講師	作業療法学専攻 教授 上島 健	講義形式	講義
授業概要	住宅改造という言葉は聞いたことがあるでしょうか？建築分野、福祉用具のことなどの知識を活用し、「こころ」や「からだ」に障がいがある方が、「生き生きと活動できる」ための環境を支援することも重要なリハビリテーションの役割です。介護保険分野で支援を行う作業療法士の仕事を紹介いたします。		

45

病気やケガで片手が使えなくなったら？～OTが行う支援～

担当講師	作業療法学専攻 教授 上島 健	講義形式	講義
授業概要	手足が不自由になると、日常生活や仕事で大きな支障が出ます。身体障がい領域での作業療法は、病院でのリハビリ、訪問リハビリなど、様々などころで行われます。片手でできる日常生活を体験し、ちょっとした工夫をワンポイントアドバイスします！！		

46

室内で出来るレクリエーション

担当講師	作業療法学専攻 教授 中松 俊介	講義形式	講義
授業概要	余暇活動の過ごし方として行われるレクリエーション活動から、高齢者に対する予防医学的レクリエーションまで、その指導の準備から実施までを解説し、簡単な種目を体験します。		

47

一人でできるレクリエーション

担当講師	作業療法学専攻 教授 中松 俊介	講義形式	講義
授業概要	レクリエーションは一人でも十分に楽しめる種目があります。頭を使う種目から身体を使う種目まで、様々なアクティビティを体験していただけます。更に、そのアクティビティをリハビリテーションに活用できる方法も解説します。		

48

福祉用具を用いた腰痛を予防する移乗介助を学ぶ

担当講師	作業療法学専攻 教授 岸村 厚志	講義形式	実技
授業概要	ノーリフティングポリシーの考え方・持ち上げない移乗介助方法について、スライディングボードやスライディングシート等を使用して実技を学びます。滑らせるだけで簡単そうなのにうまくいかないという方が多いのではないですか？うまくいく方法をお伝えします。		

49

役に立つ心理学！問題解決のための行動分析学

担当講師	作業療法学専攻 教授 岸村 厚志	講義形式	講義
授業概要	人の行動を徹底的に分析する心理学である「行動分析学」の紹介です。勉強・恋愛・スポーツ・仕事・悪習慣・ダイエットなど、人間のあらゆる行動を成功に導く原理を学びます。		

50

ストレスとうまくつきあおう

担当講師	作業療法学専攻 教授 堺 景子	講義形式	講義
授業概要	みなさんは「ストレス」を感じた時にどのような対処をしていますか？「ストレス」について理解を深め、「ストレス」と上手につき合う方法を考えてみましょう。		

51

目撃証言の信頼性

担当講師	言語聴覚学専攻 講師 松尾 加代	講義形式	講義
授業概要	事件や事故の解決には目撃者による証言が重要ですが、果たして、それらは絶対的に信頼できるものでしょうか。心理学の視点から、目撃記憶・目撃証言についてお話しします。		

52

ひとにとって「幸せ」とは何だろう？

担当講師	作業療法学専攻 助教 白岩 圭悟	講義形式	講義
授業概要	リハビリテーションでは病気や障害を回復させることを目指しますが、元の健康な状態に戻ることができない事も多くあります。この講座では、心身機能が回復できなくても「幸せ」になることはできるのかという事について、みなさんと一緒に考えていきたいと思えます。		

53

子どもの権利条約

担当講師	言語聴覚学専攻 准教授 野村 和樹	講義形式	講義
授業概要	日本が「児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）」を批准したのは1994年のことである。この条約は、第42条において「この条約の原則及び規定を成人及び児童のいずれにも広く知らせる。」とあることもあり、この条約の理解を促すとともに、健やかに育むということを考えたい。		

54

不器用な子どもたち ～読み書きが苦手な子ども～

担当講師	言語聴覚学専攻 准教授 高橋 泰子	講義形式	講義
授業概要	勉強をサボっているわけではないのに、文字を読んだり書いたりすることが苦手という人。記憶が苦手というだけが原因ではありません。見る事聞くこと、身体のバランスなどに原因があるかもしれません。リハビリ職種の視点から解明していきます。		

55

おもしろい“道具”を体験してみよう!!

担当講師	作業療法学専攻 講師 嶋野 広一	講義形式	演習
授業概要	障害を持つと日常生活で不自由さを感じる事が頻繁にあります。いつもできていたこともできなくなります。そこで、その不自由さの手助けをしてくれるのが“道具”です。今回は手助けの“道具”＝自助具の紹介を行います。		

56

作業療法のお仕事 ～手芸ができなくても大丈夫～

担当講師	作業療法学専攻 教授 上島 健	講義形式	講義
授業概要	作業療法士の仕事とは、こころ・からだに障害がある方、低下する恐れのある方などに支援を行います。脳卒中、骨折などによって手足が動きにくくなった肩に便利な道具を使って、今までと同じようにできる方法を支援します。また、「うつ」などのように「こころ」を病んでしまった方の支援も行います。		

57

リハビリテーションってなんだろう

担当講師	作業療法学専攻 准教授 武井 麻喜	講義形式	講義
授業概要	よく耳にする「リハビリ」という言葉。歩く訓練のこと？手足を動かす体操のこと？痛いことをするの？などなど、世間一般的に思われている「リハビリ」についての誤解を解いていき、いったい本当の「リハビリテーション」とは何なのかをわかりやすく説明します。		

58

“作業”を分析してみよう！

担当講師	作業療法学専攻 准教授 武井 麻喜	講義形式	演習
授業概要	身近な“作業”をさまざまな視点から分析してみると何が見えてくるでしょうか？作業を体験し、分析してみることで、作業療法の効果を実感してみましょう。		

59

“作業療法”って何だろう？

担当講師	作業療法学専攻 講師 嶋野 広一	講義形式	講義
授業概要	“作業療法”というと難しいイメージを持つかもしれませんが、決してそうではありません。“作業療法”について身近な物事を例にしながら、わかりやすく説明します。		

60

OTって何屋さん？

担当講師	作業療法学専攻 助教 田崎 史江	講義形式	講義
授業概要	～作業療法士とは何をする人で、何を専門とするのか～ 「リハビリテーション」に関わる職種の専門とするところをクリアにしてみませんか。作業療法士を目指すあなたに、まだ迷っている君に、まずは作業療法士の仕事を知っていただきたいと思います。		

61

「こころの病」のリハビリテーション

担当講師	作業療法学専攻 助教 大類 淳矢	講義形式	演習
授業概要	「こころの病」。自分に関係ないように思えますが、だれにでも起こりうる病です。「どんな症状がある?」「どうやって対処、治療する?」などを簡単に説明し、自分や身近な人の不調に気づき、援助する方法を考えてみましょう。		

62

医療従事者が人を笑顔にできる訳

担当講師	理学療法学専攻 講師 今岡 真和	講義形式	演習
授業概要	地域に根差して現役で活動する専門理学療法士が運動を通じ、どのように患者やその家族を笑顔にしていけるのか?一人ひとり違う問題を解決していく過程を紹介しながら、臨床を本当に知ることができる講座となっております。		

63

理学療法士としての働き方

担当講師	理学療法学専攻 講師 今岡 真和	講義形式	講義
授業概要	理学療法士は国家資格として、病院などで勤務するイメージがあると思います。近年、職域の拡大から病院の臨床現場で活躍する以外にも、研究、スポーツメーカーの製品開発、市役所における保健業務など多様化しています。理学療法士としての働き方の多様性を是非知ってください。		

64

心身両面にアプローチする作業療法士の専門性

担当講師	作業療法学専攻 助教 白岩 圭悟	講義形式	講義
授業概要	作業療法士は対象者の身体面はもちろんのこと、心理面に対してもアプローチをしていくことをその専門性としています。この講座では、その作業療法士独自の視点についてお話します。		

65

言語聴覚士(ST)としゃべくりしませんか?~進路について一緒に考えよう~

担当講師	言語聴覚学専攻 助教 和田 英嗣	講義形式	講義
授業概要	言語聴覚士はどんなところで、どのような方に関わる仕事なのか。また、仕事のやりがいや将来性など、聞きたいことを聞いてください。経験してきたことをリアルにお伝えしたいと思います。		

66

理学療法士について

担当講師	担当教員	講義形式	講義
授業概要	理学療法士が担う仕事や、資格取得するために必要なことなどを解説します。理学療法士についての理解を深めることができます。		

67

作業療法士について

担当講師	担当教員	講義形式	講義
授業概要	作業療法士が担う仕事や、資格取得するために必要なことなどを解説します。作業療法士についての理解を深めることができます。		

68

言語聴覚士について

担当講師	担当教員	講義形式	講義
授業概要	言語聴覚士が担う仕事や、資格取得するために必要なことなどを解説します。言語聴覚士についての理解を深めることができます。		

69

リハビリテーション職全体について

担当講師	担当教員	講義形式	講義
授業概要	リハビリテーション従事者や、各療法士が行う治療の違いなどを解説します。リハビリテーションに関する理解を深めることができます。		

70

小論文・作文対策について

担当講師	入試担当教員	講義形式	講義
授業概要	小論文にはお作法があります。そして、効果的な文章を効率的に作成するためには、書くテーマを分析し、大筋を設計し、構造をもつ文章を系統的に作成し、評価・改善を学ぶことです。小論文作成の工程に沿って解説していきます。		

71

面接対策について

担当講師	入試担当教員	講義形式	講義
授業概要	「面接対策って何をすればいいの?」と思われる受験生の皆様に、面接で注意していただきたい点、皆様が自信をもってアピールできる点をどのように伝えていくべきなのかということをご説明いたします。		

出前授業申込用紙

- 1、申込用紙に必要事項をご記入の上、F A XもしくはE-mailにてご連絡ください。
高校関係の方はアドミッション・オフィス、地域住民の方は庶務係が受付窓口になります。
(受付後、本学担当者より内容確認のご連絡をさせていただきます。)
- 2、ご希望の授業及び日程で調整させていただきますが、ご希望に添えない場合もございます。
その場合は、ご相談させていただきます代替案及び代替日程のご提案をさせていただきます。
- 3、本冊子に掲載している講座のほかにも、「このような授業を行って欲しい」等のご要望がございましたら、お気軽にご相談ください。
- 4、当日の授業実施にあたり、「大阪河崎リハビリテーション大学 企画」である旨の明示をお願い致します。

年 月 日

1. 学校・団体名	
2. 担当者ご氏名	様
3. 連絡先	住所 〒 - 府・県 市
	TEL - -
	FAX - -
	MAIL @
4. 希望授業	
5. 希望日時	年 月 日
	: ~ :
6. 参加予定人数	名
7. その他	

大阪河崎リハビリテーション大学

〒597-0104 大阪府貝塚市水間 158 番地

アドミッション・オフィス = TEL: 072-446-7400

庶務係 = TEL: 072-446-6700

Mail: nyushi@kawasakigakuen.ac.jp

Mail: shomu@kawasakigakuen.ac.jp

FAX: 072-446-6767